

# 平成 28 年度事業計画

公益財団法人全国友の会振興財団

## 第 1 友の会館の設置、管理、運営事業

各地友の会が公益活動を行うために必要な拠点として友の会館を提供し、その活動強化と地域社会への貢献をはかる。

会館改修計画 松本 予算 1,800 万円

## 第 2 全国友の会が行う活動に対する援助・助成事業 予算 1,600 万円

全国友の会は、家庭生活の健全な発達に力をつくし、社会の文化向上に寄与することを目的として、生活研究を行い、それをもって周囲に働きかけている。

以下の全国友の会活動計画に対し援助、助成を行う

### 1 全国友の会大会 (予算 500 万円)

平成 27 年度の全国各地の実践の報告と平成 28 年度の全国友の会の諸活動の協議。

開催日等 平成 28 年 5 月 24 日 (火) 900 名、25 日 (水) 1100 名

開催場所 自由学園、東京国際フォーラム

### 2 子育て支援活動 (予算 100 万円)

- (1) 乳幼児グループの育成
- (2) 就園前の幼児の生活についての研究と実践
- (3) 小学生の健全な生活を願い、子ども会の育成
- (4) 「早寝早起き朝ごはん」国民運動協議会委員として普及活動
- (5) 若い家庭への生活講習

### 3 諸活動に関わる研究員、講師養成のための研修

### 4 生活研究 (予算 600 万円)

次に掲げる各種活動の内容向上のための研究と実践

#### (1) 生活合理化啓蒙運動としての各種の研究会

##### ・全国生活研究会

健全な家庭生活を営むための家庭経済・食生活 (食育を含めて)・衣生活・生活時間・循環型社会を目指しての生活等を中心とした会員相互の研究と実践

開催日等 平成 28 年 7 月 20 日 (水)・21 日 (木) 300 名

開催場所 練馬区立区民産業プラザ

##### ・高年生活の研究

##### ・農家会員相互の生活研究、地産地消の奨励、農業生活者と消費者の交流

##### ・全国農村愛土生活研究会

農業、漁業、林業、畜産、養鶏などに従事している会員と講師から、現在の日本の農業事情の現状を聞きあい、学び合う。

開催日等 平成 29 年 2 月 21 日 (火)・22 日 (水)

開催場所 練馬区立区民産業プラザ 400 名

全国友の家、自由学園明日館 200 名

(2) 生活合理化啓蒙運動としての各種の講習会

・若い女性と男性対象の生活講習会

5 全国家計調査 (予算 100 万円)

友の会員を対象として毎年家計調査をする。この調査から、消費動向、生活観を考察し、生活全般について研究する。毎年全国各地で開催する家事家計講習会などの資料としても活用する。

6 機関紙「友の新聞」の発行 年 10 回 (予算 300 万円)

7 資料の整備、情報公開

友の会関連資料及び史料室の管理、図書、史料のアーカイブ化

第 3 友の会「U 6 運動」の助成 予算 300 万円

現代社会の状況を踏まえて、未就学児とその家庭の健全な成長を願い「U 6 運動」を助成する。今年度は全国各地友の会が自主的に就学前の子どもと、その親に対して生活講習会、親と子の集い、講演会などを展開する

第 4 友の会の家事家計講習会に対する援助、助成事業 予算 100 万円

毎年全国で一斉に開催される家事家計講習会 (約 9 0 0 箇所) の会場費の助成、インターネット広告等

第 5 全国 1 2 か所にある友の会幼児生活団 (就学前 3 年間の教育機関) に対する助成

幼児生活団研究会 予算 50 万円

開催日等 平成 28 年 12 月

開催場所 全国友の家 80 名

第 6 東日本大震災復興支援活動に対する助成 予算 150 万円

第 7 社会福祉援助、災害救援 予算 300 万円

(1) 日本ユニセフ協会、アジア学院、高齢者介護施設、身体障がい者支援施設などへ所定の寄付を行う

(2) 国内外の災害発生に即応して所要の救援金を送る

(3) 国際相互理解および発展途上にある海外の地域に対する協力